

シェアリングエコノミーと消費生活

1 シェアリングエコノミーとは？

昨今、注目されている「シェアリングエコノミー」とは、「個人等が保有する活用可能な資産等（スキルや時間等の無形のものを含む。）を、インターネット上のマッチングプラットフォーム*を介して他の個人等も利用可能とする経済活性化活動」です。

*マッチングプラットフォーム：個人（又は法人）と個人（又は法人）とを仲介するために、事業者が運営しているインターネット上のサービスのこと。

2 シェアリングエコノミーの種類

シェアの分類	サービスの分類	提供側の主なニーズ	利用側の主なニーズ
空間のシェア	ホームシェア（民泊を含む）	・自宅の空き部屋を有効的に使いたい ・ゲストを招いておもてなしがしたい	・ホテルより安価な場所に泊まりたい ・古民家を借りるなど、貴重な経験をしたい
モノのシェア	フリマアプリ	・不要になったモノを捨てるのはもったいない	・欲しいモノを安価に手に入れたい ・販売終了してしまったものを手に入れたい
移動のシェア	カーシェア	・車に乗らない時間帯も、有効的に使いたい	・維持費をかけずに車を運転したい
	ライドシェア	・自分の車を使って収入を得たい	・観光の際の交通手段にしたい
スキルのシェア	育 児	・子供と触れ合いたい ・自分の空き時間を有効に使いたい	・信頼できる人に子供を預けたい

3 シェアリングエコノミーのトラブル事例

消費者としてシェアリングエコノミーに接する際の注意点としては、消費者トラブルの問題が挙げられます。

例 「フリマアプリで購入して届いたものが、すでに壊れていた」
「スキルシェアの出品者から情報を購入したが、その後高額の情報商材の購入を強要された」

シェアリングエコノミーについては基本的に個人間のやり取りであり、トラブルにまき込まれやすい！

利用者側の消費者は、相手が必ずしもプロではないことを十分に理解したうえで、サービスを利用する必要がありますが、従来の企業とお客様の関係ではなく、基本的に相手方は対等の個人であることを意識して利用することが大切！

エシカル消費とは？

1 エシカル消費の定義

環境や社会に配慮した製品やサービスを選んで消費することです。

エシカル消費の理念

- 自然を損なわない
- 社会の悪（児童労働・労働搾取）を助長しない
- 社会の善（人々の支援）を促進する
- 地域社会・地域経済を損なわず、応援する

エシカル消費の課題

基準は誰が？ ⇒価値観の押しつけになりかねない
認証・表示の問題⇒エコマークのように商品に印があるものもあれば、地産地消商品のように印のない商品も多く存在

2 フェアトレードについて

フェアトレードとは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」です。

国際フェアトレード認証

- 国際フェアトレード認証ラベルは、
- ①適正価格の保証、
 - ②プレミア（奨励金）の支払い、
 - ③長期的な取引、
 - ④児童労働の禁止、
 - ⑤環境に優しい生産などの基準を満たした製品についています。

対象製品

国際フェアトレード認証の対象産品は、コーヒー、カカオ、コットン、紅茶、バナナ、花、スポーツボールなど多岐に渡ります。



国際フェアトレード認証ラベル

世界に広がるエシカル消費

半端ないって！



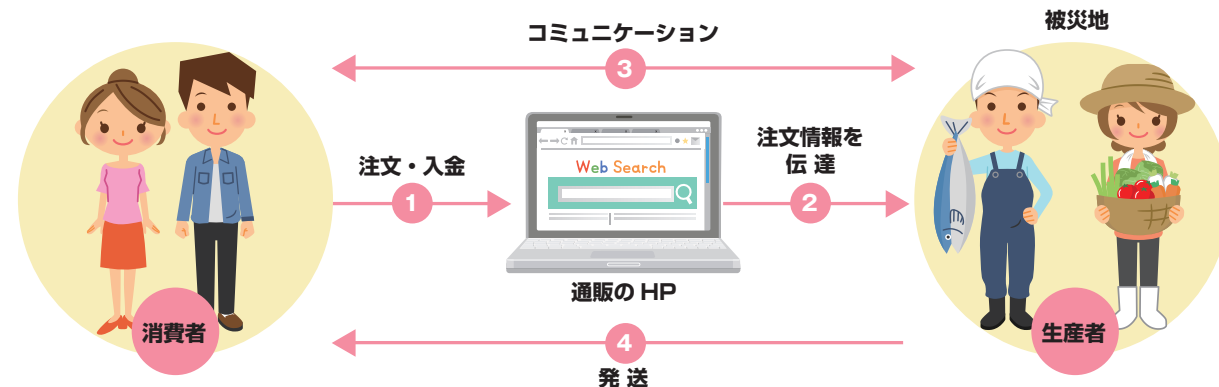
応援消費による被災地支援

1 応援消費とは

被災地の商品を積極的に購入することで被災地の復興を応援する動きです。
震災後さまざまな行事を自粛するのではなく、行事を行い、それに被災地の商品を利用する動きもあります。

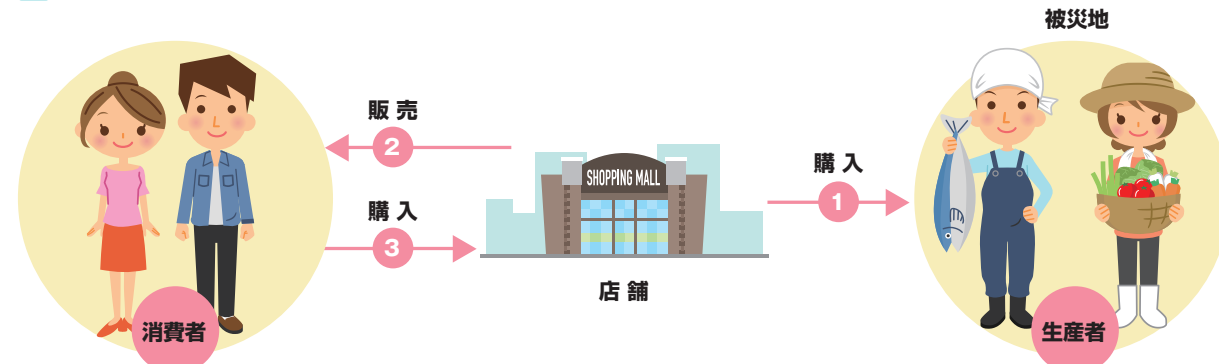
2 応援消費の具体例

1 通信販売



- ①消費者が通信販売のホームページから注文
- ②通信販売の仲介会社が生産者に注文情報を伝達
- ③消費者と生産者で通信販売ホームページを通じてコミュニケーションが可能
- ④生産者から直接消費者に商品が届く

2 店頭販売



- ①店舗が生産者商品を買取る
- ②買い取った店舗が生産者商品を販売
- ③消費者が店舗にて商品を購入
(店舗が、店頭販売の売上、売上の一部を被災地に寄付するというものです。)

店舗販売の問題点

寄付金は本当に被災地に行くのかが問題として挙げられました。
⇒確実に被災地に送られる被災地支援の吟味が重要です。

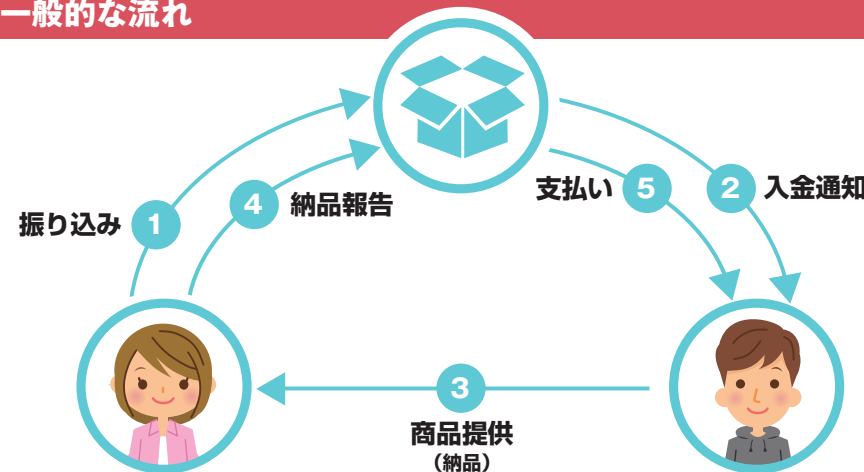
もし騙されてしまったと感じたら…警察、消費生活センターへすぐ相談しましょう。

フリマアプリ

1 フリマアプリとは

フリマアプリとは日常生活で開催されているようなフリーマーケットを、ネット上でも利用できるようにしたものです。

2 フリマアプリの一般的な流れ



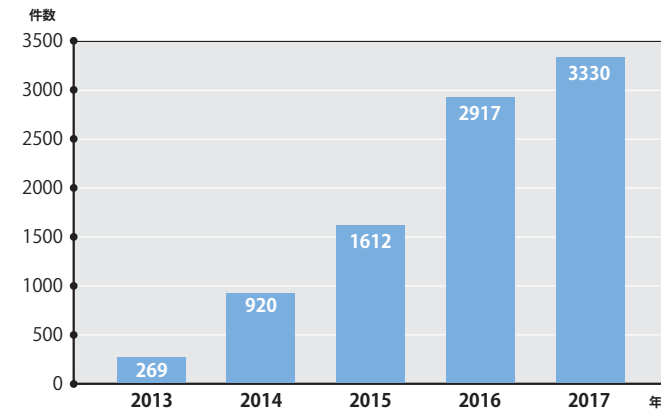
3 出品できないもの

- ・偽ブランド品、正規と確証のないもの
- ・知的財産権を侵害するもの
- ・盗難品などの不正な経路で入手したもの
- ・公序良俗、モラルに反するもの
- ・危険性や安全性に問題があるもの
- ・医薬品、医療機器 など

4 相談件数の推移

相談内容を見ると、特に商品の取引を巡るものが多くなっています。

- ・購入者側からの相談例
「商品が届かない」「壊れた商品・偽物等が届いた」など
- ・出品者側からの相談例
「商品を送ったのに、商品代金の返金を求められた」など



5 まとめ

フリマアプリは個人間取引のため、取引上でのトラブルが起きやすくなっています。また、利用者も年々増加しています。そのため、利用方法をきちんと理解し、トラブルに巻き込まれないようにしましょう。

世界に広がるエシカル消費 半端ないって！

食品ロスについて

1 食品ロスとは

食べられる状態にもかかわらず、廃棄される食品のことをさします。日本では年間約**646万トン**発生しており、これを一家庭あたりで試算すると、24.6kgで**茶碗 164 杯分**のご飯に相当します。

2 食品ロスの原因

- ・食べ残しや期間切れによる処分
- ・保存中に劣化、腐敗してしまう
- ・製造、加工の際のロス

3 食品ロス対策

- ・食材を買いすぎることのないよう、食品在庫を確認してから買い物に行く
- ・食材を無駄なく使いきるために、ばら売りや少量パックを利用する
- ・今まで捨てていた食材の部位まで料理に活用するなど、食材の可食部をすべて利用する



廃棄部分を出さない調理の仕方は
クックパット「消費者のキッチン」
において紹介されています

4 伝えたいこと

食材を大量に廃棄することは、倫理的な問題だけでなく、地球環境にも悪い影響を及ぼします。エシカル消費を通じて、食品ロス削減に努めましょう。



賞味期限と消費期限の違い

- ・賞味期限…おいしく食べられる期間
- ・消費期限…食べても安全な期間

正しく理解して、食品ロス削減に努めよう！

